

取扱説明書

(工事説明付)

この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書別添付

このたびは、パナソニック コンビネーションカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

もくじ

| | | | |
|----------------------------------|----|---------------------|----|
| 取扱説明 | | 工事説明 | |
| 概要 | 2 | 取り付けかた | 31 |
| 安全上のご注意 | 2 | 設置場所について | 31 |
| 取り扱い上のお願ひ | 4 | 強度のある天井に取り付ける場合 | |
| 各部の名前と働き | 5 | (コンクリート天井など) | 31 |
| 設定を始める前に | 6 | 二重天井に取り付ける場合 | 33 |
| はじめに | 6 | 天井から吊り下げる場合 | 33 |
| 設定操作について | 6 | 接続のしかた | 34 |
| 各種機能の説明 | 8 | 接続のしかた | 34 |
| 設定のしかた | 15 | 接続例 | 35 |
| メニュー画面の表示 | 15 | | |
| プリセットの設定(PRESET) | 16 | 付 録 | |
| プリセット設定の解除 | 20 | 撮影時の光について | 36 |
| ホームポジションの設定(HOME POSITION) | 21 | ブルーミング・スミアの防止 | 36 |
| 自動復帰時間の設定(SELF RETURN) | 21 | 定格・付属品 | 37 |
| オートモードの設定(AUTO MODE) | 21 | 保証とアフターサービス | 39 |
| ローカル/リモートの設定(LOCAL/REMOTE) | 22 | | |
| カメラの設定(CAMERA) | 22 | | |

概要


本機は1/3インチCCDカラーテレビカメラと10倍ズームレンズ・レシーバ機能およびプリセット水平垂直回転台を一体化した複合型監視カメラです。


システムコントローラやマトリクススイッチャーなどを使用することにより、プリセット画面登録、プリセットシーンへの高速移動などのプリセット機能およびカメラ機能の設定などを操作することができます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。


 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

回転動作中は、本体部に 手を触れない



回転部に指をはさみ、けがの原因となります。

指に注意

- ドームカバーは付けた状態で使用してください。

異常があるときは、すぐ 使用をやめる



煙が出る、臭いがする、落として破損したなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

屋外に設置しない



禁止

雨などがかかると、取付部劣化による機器の落下や、感電など事故の原因となります。

- 本機は屋内専用です。必ず屋内に設置してください。

重量に耐える場所に取り 付ける



取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などで、けがの原因となります。

電源コード・電源プラグを破 損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



禁止

傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等 は定期的にとる



プラグにほこり等がとまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで 確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を 超える使いかたや、交流100V 以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で、定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

専用の取付金具を 使用する



落下によるけがの原因となります。

- 設置の際は、必ず付属の取付金具を使用してください。

⚠ 注意

お手入れのときはカメラ 本体の電源を切る



指に注意

指をはさみ、けがの原因となります。

定期的に点検する



取付部が劣化すると、落下などでけがの原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

取り扱い上のお願ひ

使用温度範囲は

- 10° C以下の寒い所や
50° C以上の暑い所では、
内部の部品に悪い影響を与
えますので避けてください。



湿気、ほこりの少ない所 で

湿気、ほこりの多い所は、
内部の部品がいたみやすくな
りますので避けてください。



厨房など蒸気や油分の多い ところでの使用は避けてくだ さい。

アクリルドームカバーは直
接手で触れないでください。
カバーが汚れると画質劣
化の原因となります。

取付ねじは別途ご用意く ださい。

本機を取り付けるねじは付属
されていませんので別途ご
用意ください。取付場所の
材質構造と総重量を考慮し
てお選びください。



本機は吊り下げ専用です。

据え置きで使用すると、
映像が上下逆に映り、水
平・垂直ともに動きが逆
になってしまいます。

カメラを太陽に向けないで ください。

カメラを使用しているいな
いにかかわらず、レンズを
太陽に向けないでください。



本機には電源スイッチはあ りません。

電源プラグをコンセント
に差し込むと同時に電源
が入ります。設置の際や
お手入れの際は、必ず電
源プラグをコンセントか
ら抜いてください。

冷却ファンについて

カメラ内部には冷却用の
ファンがついています。
カメラ外装の冷却用穴をふ
さぐと、カメラ内部が高温
になり故障する原因とな
りますので注意してください。
冷却ファンは消耗品です。
約30,000時間を目安に交
換してください。

使用中、画面に「OVER HEAT」と表示されたときは

冷却ファン故障の原因な
どにより、カメラ内部が
異常に高温になっています。
ただちに電源プラグ
をコンセントから抜いて
販売店へご連絡ください。

強い光を撮らないでくだ さい。

画面の一部分にスポット光
のような強い光があるとブ
ルーミング、スミアを生じ
ることがありますので避け
てください。強い光が入
った場合画面に縦縞が現れま
すが故障ではありません。

取り扱いはていねいに

落としたり強い衝撃や振
動を与えないでください。
故障の原因になります。

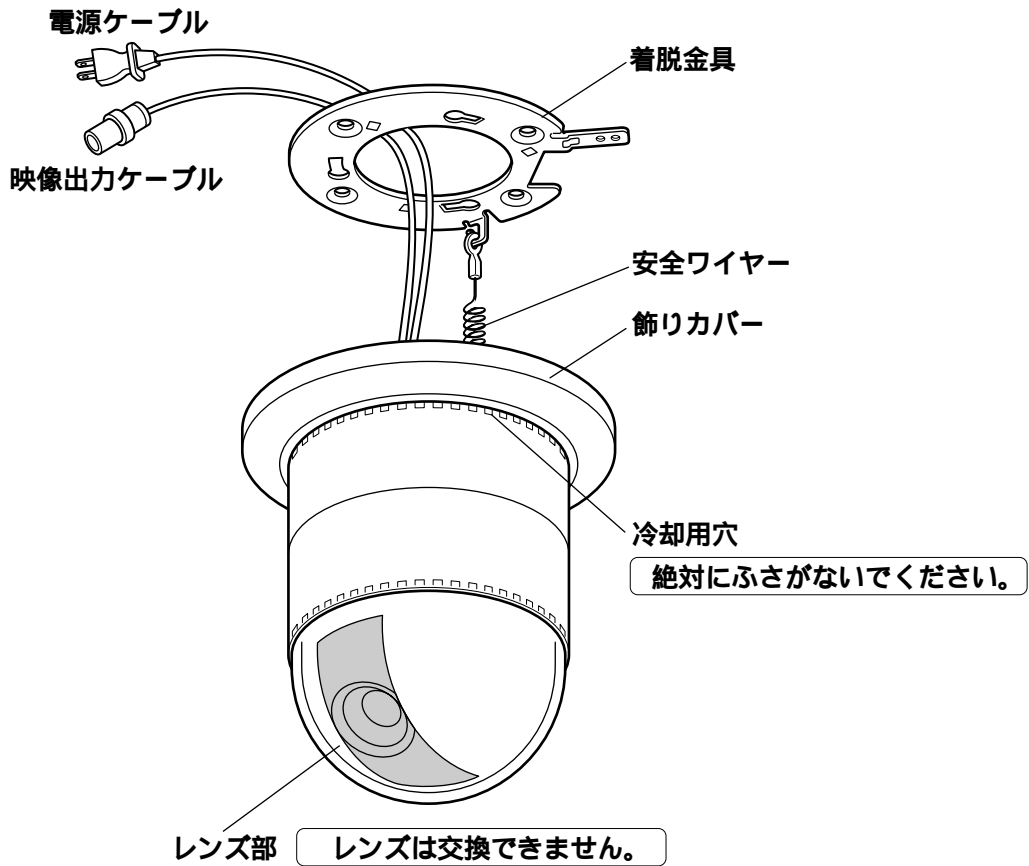


お手入れは

電源を切って乾いた布で
拭いてください。ほこり
が取れにくいときは、台
所用洗剤を布に浸み込
ませ軽く拭いてください。
レンズの清掃はレンズク
リーニングペーパー(メガ
ネやカメラの清掃に使
うもの)で行ってください。
ドームカバーは特に傷が
付きやすいので、やわ
らかい布で軽く拭いて
ください。



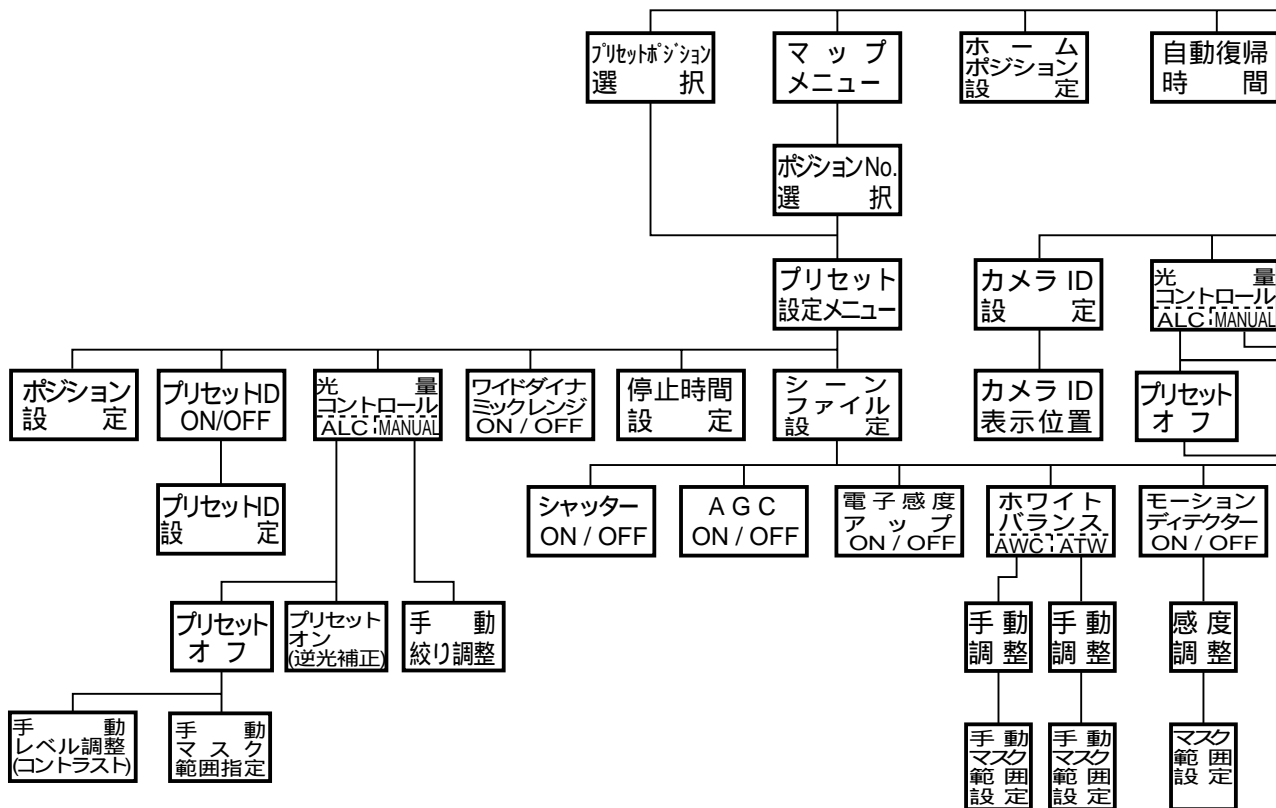
各部の名前と働き



設定を始める前に

はじめに

- 本機には、多くの機能を搭載しています。
- この機能の設定は、本機に接続されたコントローラ(WV-CU550A,WV-RM70)やパソコンを通じて行います。本機のみで設定することはできません。
- 設定の操作は、画面上に設定メニュー画面を呼び出し行います。最初のメニュー画面をセットアップメニュー(SET UP MENU)といい、各設定メニューとの関係は以下のとおりです。

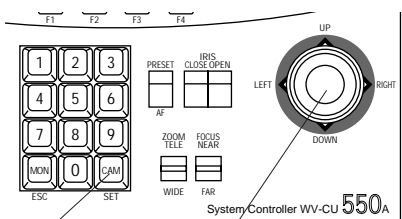


設定操作について

- 設定操作に使用するスイッチ等は、本機に接続されたコントローラの種類によって異なります。
- 以下に示す2種類のコントローラでは、ジョイスティックつまみと上下左右スイッチが同じ働きをし、CAM(SET)キーと設定スイッチが同じ働きをします。

WV-CU550Aを使用する場合

設定は、ジョイスティックつまみ、CAM(SET)キーを使用して行います。

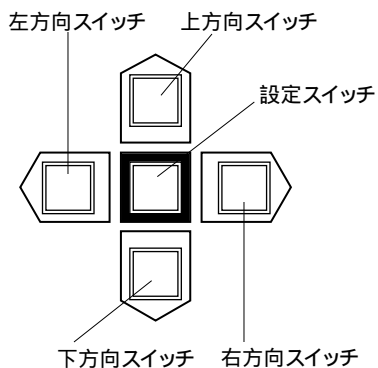


CAM (SET) キー ジョイスティックつまみ

- ジョイスティックつまみ：カーソルを上下左右に移動します。また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。
- CAM (SET) キー：設定内容を確定します。また、設定メニュー画面を切り換えます。

WV-RM70を使用する場合

設定は、上下左右スイッチ、設定スイッチを押して行います。



左方向スイッチ：カーソルを左に移動します。また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。

上方向スイッチ：カーソルを上を移動します。

設定スイッチ：設定内容を確定します。また、設定メニュー画面を切り換えます。

右方向スイッチ：カーソルを右に移動します。また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。

下方向スイッチ：カーソルを下に移動します。

設定を始める前に

各種機能の説明

プリセット(PRESET)

(1)ポジション(Position Set)

各ポジションでの回転台の水平・垂直位置、レンズのズーム・フォーカス位置を設定します。

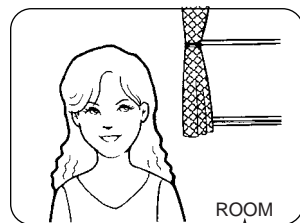
設定方法は、18ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

(2)プリセットID(PRESET ID)

アルファベット、カタカナ、数字で最大16文字のプリセットID(識別記号)を画面に表示することができます。設定方法は、16ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |



プリセットID

(3)光量コントロール(ALC/MANUAL)

レンズの絞り調整の方法を設定します。

A L C : 被写体の明るさに応じて自動で調整します。

M A N U A L : 被写体の明るさに関係なく、設定値に絞りを固定します。

ALCを選択した場合は、逆光補正モード(10ページ参照)を設定することができます。

設定方法は、19ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

(4)ワイドダイナミックレンジ(WIDE D-RANGE)

照度が足りず画面が暗くなる場合や、被写体に照明が入り画面が明るくなりすぎる場合など、カメラを設置する場所により発生する画面の見づらい部分を見やすくします。

設定方法は、19ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

(5)停止時間(STOP TIME)

プリセットシーケンス動作時の各ポジションでの停止時間を設定します。設定できる時間は以下のとおりです。

2秒、3秒、5秒、10秒、30秒、1分、2分、3分、4分

設定方法は、19ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

(6) シーンファイル(SCENE FILE)

撮影する場所(シーン)に合わせたカメラ機能の設定を10種類(シーンファイル番号1~10)まで記憶することができます。シーンファイルに記憶できるカメラ機能は以下のとおりです。

シャッター、AGC、電子感度アップ、ホワイトバランス、モーションディテクター、オートフォーカス
設定方法は、19ページをご覧ください。

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

ホームポジション(HOME POSITION)

手でカメラの操作をした場合、操作終了後一定時間をすぎると、あらかじめ設定したポジション(ホームポジション)へカメラの向きを自動的に戻すことができます。

設定方法は、21ページをご覧ください。

| *** SET UP MENU *** | |
|---------------------|-------|
| PRESET 1* | |
| MAP * | |
| HOME POSITION | 15 |
| SELF RETURN | 10MIN |
| AUTO MODE | OFF |
| LOCAL/REMOTE | LOCAL |
| CAMERA * | |

自動復帰時間(SELF RETURN)

ホームポジションへ復帰するまでの時間を設定します。

設定方法は、21ページをご覧ください。

| *** SET UP MENU *** | |
|---------------------|-------|
| PRESET 1* | |
| MAP * | |
| HOME POSITION | 15 |
| SELF RETURN | 10MIN |
| AUTO MODE | OFF |
| LOCAL/REMOTE | LOCAL |
| CAMERA * | |

オートモード(AUTO MODE)

カメラの動作モードを以下に示す4種類の中から選び設定します。

OFFモード：自動動作はしません。手動操作でのみ動作します。

SEQモード：あらかじめ設定したプリセットのポジションを番号の小さい順にシーケンス動作します。

SORTモード：あらかじめ設定したプリセットのポジションをカメラの原点位置から左回りにシーケンス動作します。

AUTO PANモード：設定したPANの範囲を自動的に旋回します。
設定方法は、21ページをご覧ください。

| *** SET UP MENU *** | |
|---------------------|-------|
| PRESET 1* | |
| MAP * | |
| HOME POSITION | 15 |
| SELF RETURN | 10MIN |
| AUTO MODE | OFF |
| LOCAL/REMOTE | LOCAL |
| CAMERA * | |

ローカル/リモート(LOCAL/REMOTE)

カメラとコントローラとの関係を設定します。

LOCAL：コントローラの電源を切っても、カメラは設定してあるオートモードの動作を続けます。

REMOTE：コントローラの電源を切ると、カメラは約1分でオートモードの動作を停止します。

設定方法は、22ページをご覧ください。

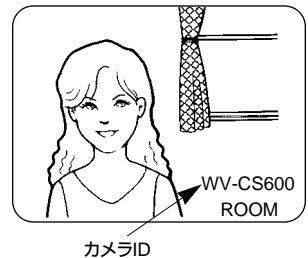
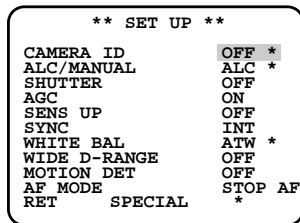
| *** SET UP MENU *** | |
|---------------------|-------|
| PRESET 1* | |
| MAP * | |
| HOME POSITION | 15 |
| SELF RETURN | 10MIN |
| AUTO MODE | OFF |
| LOCAL/REMOTE | LOCAL |
| CAMERA * | |

設定を始める前に

カメラ(CAMERA)

(1)カメラID(CAMERA ID)

アルファベット、カタカナ、数字で最大16文字のカメラID(識別記号)を画面に表示することができます。
設定方法は、23ページをご覧ください。



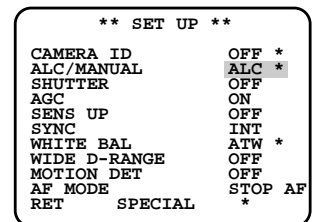
(2)光量コントロール(ALC/MANUAL)

レンズの絞り調整の方法を設定します。

A L C : 被写体の明るさに応じて自動で調整します。

MANUAL : 被写体の明るさに関係なく、設定値に絞りを固定します。

また、ALCを選択した場合は、背景にスポットライトのような強い照明があっても被写体が暗くならない逆光補正モードを設定することができます。逆光補正モードには以下に示す2種類のモードがあります。



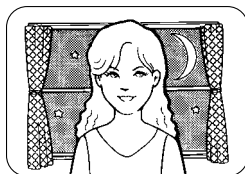
●プリセットモード(プリセットオン)

カメラを普通に使用しているときは、主要な被写体は画面の中央部におかれます。このモードでは、通常明るい背景が映る画面の端よりも、主要な被写体が映る画面の中央部に重点を置いた調整をしてあります。

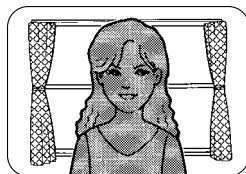
このモードでは背景の明るさが変化しても、画面中央の被写体ははっきりと映ります。

従 来

夜 間

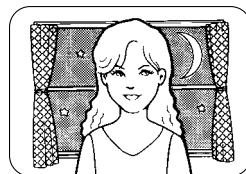


日 中

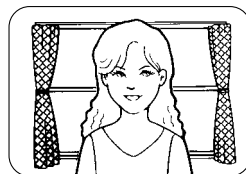


プリセットオンの時

夜 間



日 中



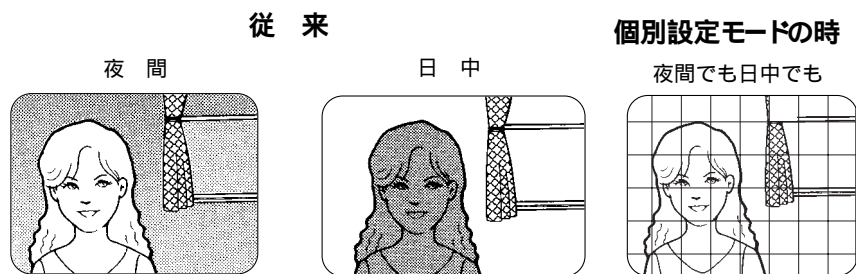
●個別設定モード(プリセットオフ)

明るい光源が画面の中央近くにあり、主要な被写体が画面の中央にこない場合に効果的です。

このモードでは画像は48のマスキング領域に分けられます。あるマスキング領域内に画像の鮮明度を妨げるような明るい光源があるときに、その光源を無視するようカメラに命令することができます。

たとえば背景に強いスポットライトがあると、その明るさに応じてレンズの絞りが調整され、画像内のその他被写体は全部暗くなってしまいますが、背景のスポットライトを無視することによりその他の被写体もはっきりと映ります。

設定方法は、24ページをご覧ください。



(3)シャッタースピード(SHUTTER)

電子シャッターのスピードを以下の中から選び、設定することができます。

OFF(1/60秒)、1/100秒、1/250秒、1/500秒、
1/1000秒、1/2000秒、1/4000秒、1/10000秒

設定方法は、25ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC             ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET            SPECIAL *
    
```

(4)ゲインコントロール(AGC)

ゲインコントロールを自動(AGCオン)で行うか固定(AGCオフ)にするか設定します。

設定方法は、25ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC             ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET            SPECIAL *
    
```

(5)電子感度アップ(SENS UP)

光量コントロールが“ALC”でシャッタースピードが“OFF”の場合、カメラの感度を上げることができます。感度アップは以下の中から選び設定します。

OFF、X2 AUTO、X4 AUTO、X6 AUTO、X10 AUTO、X16 AUTO、X32 AUTO、OFF、X2 FIX、X4 FIX、X6 FIX、X10 FIX、X16 FIX、X32 FIX

また、AUTOとFIXには次のような違いがあります。

AUTO：たとえばX32 AUTOであれば、32倍までの間で自動的に感度を上げます。

FIX：たとえばX32 FIXであれば32倍に感度を上げます。

設定方法は、25ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC             ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET            SPECIAL *
    
```

設定を始める前に

(6)同期(SYNC)

内部同期(INT)と電源同期(LL)の切り換えができます。また、多重化ユニット(別売品)などを用いると、映像信号に多重化された垂直ドライブ信号(VD2)も受けることができます。

VD2信号が供給されているときは、同期モードは自動的に切り換わります。電源同期(LL)を選択した場合は、位相設定ができます。

設定方法は、26ページをご覧ください。

```
  ** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC            ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET           SPECIAL *
```

同期モードの優先順位

1. 多重化垂直ドライブ信号(VD2).....最優先
2. 電源同期信号(LL)
3. 内部同期信号(INT)最下位

(7)ホワイトバランス(WHITE BAL)

ホワイトバランスの調整方法を以下に示す2種類から選び設定します。

●自動色温度追尾(ATW)

このモードでは、光源の色温度を継続的にチェックし、カメラのホワイトバランスを自動的に調整します。

ATWモードの動作範囲は、約2,600° Kから6,000° Kの間です。この範囲外ではAWCモードにしてください。また、下記のような条件のときもATWモードでは忠実な色再現ができませんので、AWCモードにしてください。

1. 被写体の大部分が強烈な色であるか、光源がぬけるような青空や夕暮れ時の太陽のとき。
2. 被写体を照らす照明が暗いとき。

●自動ホワイトバランスコントロールモード(AWC)

このモードでは、約2,300° Kから10,000° Kの間で適正なホワイトバランスが得られます。

設定方法は、27ページをご覧ください。

```
  ** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC            ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET           SPECIAL *
```

(8)ワイドダイナミックレンジ(WIDE D-RANGE)

照度が足りず画面が暗くなる場合や、被写体に照明が入り画面が明るくなりすぎる場合など、カメラを設置する場所により発生する画面の見づらい部分を見やすくします。設定方法は、28ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC            ON
SENS UP       OFF
SYNC          INT
WHITE BAL     AWC *
WIDE D-RANGE  ON
MOTION DET    OFF
AF MODE       STOP AF
RET          SPECIAL *
```

(9)モーションディテクター(MOTION DET)

ONにすることによって、48ブロック毎に画面の輝度部分の変化をとらえ、動きのあるものの検出をすることができます。新監視通信機器と接続し通信が行われているときは、アラーム信号を他の機器に出力できます。また、1ブロックの輝度変化量に対して検出レベルを変えることができます。オートモードで動作中に画面の動きを検出すると、アラーム信号を他の機器に出力するとともに、アラームが発生したプリセットポジションに設定した時間停止させることができます。停止時間は以下の通りです。

OFF、1分、2分、3分、5分、10分、20分、30分、60分

設定方法は、28ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC            ON
SENS UP       OFF
SYNC          INT
WHITE BAL     AWC *
WIDE D-RANGE  ON
MOTION DET    ON *
AF MODE       STOP AF
RET          SPECIAL *
```

デモモード

48分割のエリア表示の状態で、設定した基準レベルより越えた輝度平均の変動が起こった部分をマスク表示することができます。

● レベル設定

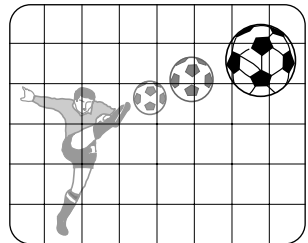
DISPLAY MODEにより、各ブロックエリアの検出有無を確認しながら、感度(LEVEL)の調整ができます。

● エリア設定

MASK SETにより、検出エリアを任意に設定できます。

```

** MOTION DETECT **
LEVEL          . . . . I . . . .
                - . . . I . . . +
DISPLAY MODE *
MASK SET *
RECOVER TIME  1 MIN
RET
```



検出条件

被写体の大きさ：動く物体は画面の1/48ブロック以上の大きさが必要。

被写体のコントラスト：背景画像と動く物体のコントラスト比が5%(最大感度設定時)以上必要。

被写体の動く速さ：画面の端から端までを物体が通過する時間が0.1秒～0.8秒必要。(コントラスト比が5%の場合)

それよりも速い物体または遅く動く物体は検出できません。

コントラスト比が十分な場合は、大きさ・動く速さの制限は緩和されます。

設定を始める前に

メモ

- 風に揺れる木の葉やカーテンなどを検出する場合は、AREA SETにより検出エリアから除外してください。
- 低照度下のノイズが多い条件では誤動作する場合がありますので、感度(LEVEL)を下げてください。
- 車のヘッドライトや照明のON/OFFなどにより、被写体照度が急激に変化する場合は、誤検出する場合があります。
- カメラの動き検出からVTRなどのアラーム端子までに約0.2秒の遅れがあります。
- この機能は盗難、火災などの専用防止装置ではありません。万一発生した事故や損害に対する責任は一切負いかねます。

(10)オートフォーカス(AF MODE)

オートフォーカスの動作を以下に示す2種類から選び設定します。

NOMAL : コントローラーのオートフォーカススイッチを押すことにより、オートフォーカスが働きます。

STOP AF : NOMALモードの動作に加え、手動によるPAN, TILT, ZOOM動作終了後、自動的にオートフォーカスが働きます。

また、オートフォーカスのエリアを、LARGE, MID, SMALLの中から選ぶことができます。

設定方法は、29ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC            ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      AWC *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     ON *
AF MODE        NORMAL *
RET            SPECIAL *
```

メモ

- ワイドで合わせたあとズームアップするとピントがぼけます。
- 以下の被写体ではピントが合いません。ご注意ください。

- (例)
- 輝いたり、強い光が反射する被写体。
 - 水滴や汚れのついたガラス越しの被写体。
 - 遠くと近くに被写体が共存するもの。
 - 白い壁など明暗差のない被写体。
 - ブラインドなどの横じまの被写体。
 - 斜めの被写体。
 - 暗い被写体。
 - 画面の中央部のない被写体。

(11)特別メニュー(SPECIAL)

上下反転、クロマレベル、クロマ位相(HUE)、アパーチャレベル、ペDESTALレベルの調整ができます。また、設定内容を解除し、工場出荷時の設定に戻すこともできます。

設定方法は、29ページをご覧ください。

```

** SPECIAL **
CHROMA GAIN     ....I....
AF GAIN         ....I....
PEDESTAL        .I.....
HUE             ....I....
                -
UP SIDE DOWN    OFF
REFRESH         →PUSH SW
CAMERA RESET    →PUSH SW
RET
```

設定のしかた

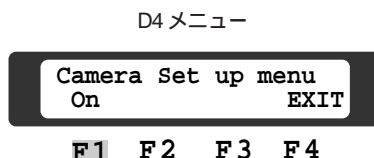
以降の説明は、WV-CU550Aを使用して設定する手順を説明しています。WV-CU550Aの取扱説明書も合わせてお読みください。

他のコントローラを使用する場合は、そのコントローラの取扱説明書をお読みください。

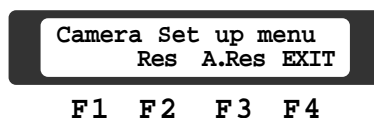
メニュー画面の表示

セットアップメニューの表示

1 セットアップするカメラとセットアップメニューを表示するモニター番号を選択する



2 カーソルキーを使い、D4メニューを表示する



3 F1キーを押す

液晶ディスプレイの表示が変わり、モニターにセットアップメニューが表示されます。

4 セットアップメニューを消すときは

F4キーを押します。



サブメニューの表示

設定項目右側の*表示は、設定サブメニューに入れる状態を表します。

ただし、セットアップメニューの「PRESET 1*」の*表示は、ポジション設定済みの状態を表します。

1 *表示のある項目にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押す

これでサブメニューが表示されます。

設定のしかた

プリセットの設定(PRESET)

プリセット設定メニュー画面を表示する

(1) プリセット設定メニュー画面を直接表示する場合

- 1 カーソルを“PRESET 1”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、設定したいポジション番号に切り換える
- 2 CAM(SET)キーを押す
プリセット設定メニュー画面が表示されます。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

(2) ポジション選択メニュー画面経由でプリセット設定メニュー画面を表示する場合

- 1 カーソルを“MAP *”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
ポジション選択メニュー画面が表示されます。
- 2 カーソルを設定したいポジション番号に合わせ、CAM(SET)キーを押す
プリセット設定メニュー画面が表示されます。
ポジション番号33～64を表示するときは、画面左下の“33-64”にカーソルを合わせCAM(SET)キーを押してください。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

ポジション選択メニュー

```
* PRESET NUMBER SET *
1*  2*  3*  4*
5*  6*  7*  8*
9*  10* 11* 12*
13* 14* 15*H 16*
17  18  19  20*
21  22  23  24
25  26  27  28
29  30  31  32
ID: D00R1
33-64 RET
```

```
* PRESET NUMBER SET *
33  34  35  36
37  38  39  40
41  42  43  44
45  46  47  48
49  50  51  52
53  54  55  56
57  58  59  60
61  62  63  64
ID:
1-32 RET
```

メモ

- ・ポジション番号右側の「*」印は、プリセットが設定されていることを示します。また、その横に「H」印のあるものは、ホームポジションであることを示します。
- ・「ID:」の右側は、カーソルのあるポジション番号のプリセットIDを表します。

プリセット設定メニュー

```
PRESET NO.15*H
POSITION SET      *
PRESET ID        ON *
ALC/MANUAL       ALC *
WIDE D-RANGE     OFF
STOP TIME        2S
SCENE FILE       1 *
RET DEL
```

プリセット IDを設定する

- 1 カーソルを“PRESET ID”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える
ON：プリセットIDを画面に表示します
OFF：表示しません

- 2 プリセットIDの詳細項目を設定する

カーソルを“PRESET ID”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、設定画面を表示します。

右記①～⑦の手順で詳細項目を設定してください。

① 画面に表示するプリセット IDを作成する

ジョイスティックつまみを使い、入力したい文字の上にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押します。入力した文字(例.DOOR)が記号作成領域に表示されます。文字のない空白スペースを入力するときは“SPACE”を選びます。

この操作を繰り返し、プリセット IDを作成します。

② カタカナでプリセット IDを作成するときは

カーソルを“KANA”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとカタカナの入力画面が表示されます。

③ 他のポジションで設定したプリセット IDをコピーするときは

カーソルを“COPY”に合わせCAM(SET)キーを押すと、一つ前のポジションで設定したプリセット IDが表示されます。そのままCAM(SET)キーを押すと、さらに一つ前のポジションで設定したプリセット IDが表示されます。

④ 作成したプリセット IDを修正するときは

カーソルを“ ”や“ ”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと記号作成領域内のカーソルが移動します。この操作で修正したい文字の上にカーソルを動かし、文字の変更を行います。

⑤ 作成したプリセット IDを消すときは

カーソルを“RESET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

⑥ プリセット IDの表示位置を決める

カーソルを“POSI”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとプリセット IDが点滅し、表示位置設定画面に変わります。

ジョイスティックつまみを使い、画面上の任意の位置に移動し、MON(ESC)キーを押します。表示位置が決定し、プリセット IDの設定画面に戻ります。

⑦ プリセット設定メニュー画面に戻るには

カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

プリセットID設定メニュー

```
PRESET NO.15*H
0123456789
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
( ) , ' " ; $ # ! ? =
+ - * / % $
← → SPACE KANA
COPY POSI RET RESET
DOOR.....
```

```
PRESET NO.15*H
0123456789
アカサタナハマヤラワンアツ
イキシチニヒミリ。イヤ
フクヌフムコル。ウヨ
エケセテネヘメレ。エヨ
オコソトノホモヨロオ
← → SPACE ALPHA
COPY POSI RET RESET
.....
```

```
PRESET NO.15*H
0123456789
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
( ) , ' " ; $ # ! ? =
+ - * / % $
← → SPACE KANA
COPY POSI RET RESET
DOOR.....
```

```
PRESET NO.15*H
0123456789
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
( ) , ' " ; $ # ! ? =
+ - * / % $
← → SPACE KANA
COPY POSI RET RESET
DOOR.....
```

```
PRESET NO.15*H
0123456789
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
( ) , ' " ; $ # ! ? =
+ - * / % $
← → SPACE KANA
COPY POSI RET RESET
DOOR.....
```

```
PRESET NO.15*H
0123456789
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
( ) , ' " ; $ # ! ? =
+ - * / % $
← → SPACE KANA
COPY POSI RET RESET
DOOR.....
```

メモ

- ・プリセットID設定メニュー画面上のポジション番号にカーソルを合わせ、ジョイスティックつまみでポジション番号を変えることにより、続けてプリセットIDの設定ができます。

設定のしかた

ポジションを設定する

- 1 カーソルを“ POSITION SET * ”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

ポジション設定メニュー画面が表示されます。

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

- 2 回転台の水平・垂直位置を設定する

カーソルを“ PAN/TILT ”右側の“ PUSH SET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと設定画面になります。

ジョイスティックつまみを上下左右に動かして回転台の水平・垂直位置を設定し、CAM(SET)キーを押します。位置が決定し、ポジション設定メニュー画面に戻ります。

ポジション設定メニュー

| POSITION NO.15*H | |
|------------------|-----------|
| PAN/TILT | →PUSH SET |
| ZOOM/FOCUS | →PUSH SET |
| RET | |
| FLOOR 1 | |
| DOOR | |

- 3 レンズのズーム・フォーカス位置を設定する

カーソルを“ ZOOM/FOCUS ”右側の“ PUSH SET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと設定画面になります。ジョイスティックつまみを上下に動かしてズーム位置を、左右に動かしてフォーカス位置を設定し、CAM(SET)キーを押します。位置が決定し、ポジション設定メニュー画面に戻ります。

| POSITION NO.15*H | |
|------------------|-----------|
| PAN/TILT | →PUSH SET |
| ZOOM/FOCUS | →PUSH SET |
| U TILT D/L PAN R | |
| RET | |
| FLOOR 1 | |
| DOOR | |

メモ

水平に近い角度でご使用の場合、フォーカス調整があまくなることがありますのでご注意ください。

ポジション設定メニュー

| POSITION NO.15*H | |
|------------------|-----------|
| PAN/TILT | →PUSH SET |
| ZOOM/FOCUS | →PUSH SET |
| RET | |
| FLOOR 1 | |
| DOOR | |

- 4 カーソルを“ RET ”に合わせ、プリセット設定メニュー画面に戻る

メモ

ポジション設定メニュー画面上のポジション番号にカーソルを合わせ、ジョイスティックつまみを左右に動かしてポジション番号を変え、CAM(SET)キーを押すことで、続けてポジションの設定ができます。

ポジション設定メニュー

| POSITION NO.15*H | |
|------------------|-----------|
| PAN/TILT | →PUSH SET |
| ZOOM/FOCUS | →PUSH SET |
| RET | |
| FLOOR 1 | |
| DOOR | |

光量コントロールを設定する

1 カーソルを“ALC/MANUAL”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ALCとMANUALを切り換える

ALC：レンズの絞りを被写体の明るさに応じて自動で調整します

MANUAL：レンズの絞りを被写体の明るさに関係なく設定値に固定します。

2 ALCを選択した場合は

カーソルを“ALC *”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと逆光補正メニュー画面が表示され、逆光補正の設定ができます。設定方法は、24ページをご覧ください。

3 MANUALを選択した場合は

カーソルを“MANUAL *”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと設定メニュー画面が表示されます。ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レンズの絞りを設定します。

ワイドダイナミックレンジを設定する

1 カーソルを“WIDE D-RANGE”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える

ON：ワイドダイナミックレンジ機能が働きます

OFF：機能が働きません

停止時間を設定する

1 カーソルを“STOP TIME”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、停止時間を設定する

時間は次のように切り換わります。

2S 3S 5S 10S 30S 1MIN 2MIN 3MIN 4MIN

Sは秒を表し、MINは分を表します。

シーンファイルを設定する

1 シーンファイル番号を設定する

カーソルを“SCENE FILE”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、シーンファイル番号(1~10, OFF)を選択します。“OFF”にするとシーンファイルは選択されません。

2 シーンファイルの詳細項目を設定するときは

カーソルをシーンファイル番号に合わせ、CAM(SET)キーを押し、設定画面を表示します。

設定方法は参照ページをご覧ください。

シャッター：25ページ参照

AGC：25ページ参照

電子感度アップ：25ページ参照

ホワイトバランス：27ページ参照

モーションディテクター：28ページ参照

オートフォーカス：28ページ参照

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

MANUAL設定メニュー

| ** MANUAL CONT ** | |
|-------------------|-------------------------|
| IRIS | ... I ... OPEN CLOSE |
| RET | |

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |
| RET | DEL |

シーンファイル設定メニュー

| ** SCENE FILE 1 ** | |
|--------------------|--------|
| SHUTTER | OFF |
| AGC | ON |
| SENS UP | OFF |
| WHITE BAL | ATW * |
| MOTION DET | ON * |
| AF MODE | STOP * |
| RET | |

設定のしかた

プリセットの設定を終了する

- 1 カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
ポジション選択メニュー画面に戻り、ポジション番号右側に「*」印が表示されます。

セットアップメニュー画面に戻る

- 1 カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

プリセット設定の解除

- 1 カーソルを“PRESET 1”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、設定解除したいポジション番号に切り換える

- 2 CAM(SET)キーを押す

プリセット設定メニュー画面が表示されます。

- 3 カーソルを“DEL”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
これでプリセット設定が解除され、ポジション選択メニュー画面に戻ります。ポジション番号右側の「*」印は消えます。

メモ

この操作は、シーケンス時にカメラが選択されないようにするものです。プリセット設定の内容(PAN,TILT位置等)は、以前に設定したまま残りますので、再びプリセットを設定するときは各設定内容を設定し直してください。

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.15*H | |
|----------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |

RET DEL

ポジション選択メニュー

| * PRESET NUMBER SET * | | | |
|-----------------------|-----|------|-----|
| 1* | 2* | 3* | 4* |
| 5* | 6* | 7* | 8* |
| 9* | 10* | 11* | 12* |
| 13* | 14* | 15*H | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20* |
| 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 32 |
| ID: | | | |
| 33-64 | RET | | |

セットアップメニュー

| *** SET UP MENU *** | |
|---------------------|-------|
| PRESET 1* | |
| MAP * | |
| HOME POSITION | 15 |
| SELF RETURN | 10MIN |
| AUTO MODE | OFF |
| LOCAL/REMOTE | LOCAL |
| CAMERA * | |

プリセット設定メニュー

| PRESET NO.1* | |
|--------------|-------|
| POSITION SET | * |
| PRESET ID | ON * |
| ALC/MANUAL | ALC * |
| WIDE D-RANGE | OFF |
| STOP TIME | 2S |
| SCENE FILE | 1 * |

RET DEL

ホームポジションの設定 (HOME POSITION)

- 1 ホームポジションにしたいポジション番号を設定する
カーソルを“HOME POSITION”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、設定したいポジション番号を選びます。
- 2 ホームポジション機能を使用しないときは
“OFF”を選択してください。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

自動復帰時間の設定(SELF RETURN)

- 1 ホームポジションへ復帰する時間を設定する
カーソルを“SELF RETURN”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、復帰時間を設定します。時間は次のように切り換わります。

1MIN 2MIN 3MIN 5MIN 10MIN
↑ OFF 60MIN 30MIN 20MIN

MINは分を表します。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

オートモードの設定(AUTO MODE)

- 1 オートモードを設定する
カーソルを“AUTO MODE”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、設定します。モードは次のように切り換わります。

OFF SEQ SORT AUTO PAN
↑

- 2 “AUTO PAN”を選択した場合は、以降の手順で詳細内容を設定する

カーソルを“AUTO PAN*”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、AUTO PAN設定メニュー画面を表示します。

- 3 PANのスタート位置とエンド位置を設定する

手順は以下のとおりです。

- ①カーソルを“POSITION SET”に合わせ、CAM(SET)キーを押し
“START”の位置にカーソルが移動します。
- ②ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANのスタート位置を決めCAM(SET)キーを押し
これでスタート位置が決定し、“END”の位置にカーソルが移動します。
- ③ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANのエンド位置を決めCAM(SET)キーを押し
これでエンド位置が決定し、“POSITION SET”の位置にカーソルが移動します。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        AUTO PAN*
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

AUTO PAN 設定メニュー

```
** AUTO PAN **
POSITION SET     START
                  END
SPEED            ...I...
                  L           H
ENDLESS          ON
STOP TIME        2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION SET     START
                  END
SPEED            ...I...
                  L           H
ENDLESS          ON
STOP TIME        2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION SET     START
                  END
SPEED            ...I...
                  L           H
ENDLESS          ON
STOP TIME        2S
RET
```

設定のしかた

4 PANスピードを設定する

カーソルを“SPEED”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANの旋回スピードを設定します。

左に動かすとスピードが遅くなり、右に動かすとスピードが速くなります。

5 エンドレス旋回のON/OFFを設定する

カーソルを“ENDLESS”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換えます。動作は以下のとおりです。

ON：スタートの位置からエンド位置に向かってPAN旋回し、つぎにエンド位置から同じ方向に旋回しスタート位置に戻ります。以後この動作を繰り返します。

OFF：スタートの位置からエンド位置に向かってPAN旋回し、つぎにエンド位置から逆方向に旋回しスタート位置に戻ります。以後この反復動作を繰り返します。

6 旋回時のカメラが停止する時間を設定する

カーソルを“STOP TIME”に合わせ、ジョイスティックつまみで時間を設定します。

1S 2S 3S 5S 10S 30S 1MIN 2MIN
4MIN 3MIN

メモ

回転台のPAN/TILTおよびレンズのZOOM/FOCUSの手動操作を行うと、自動的にオートモードは解除され手動動作になります。再度オートモードを開始するときは、もう一度オートモードの設定をしてください。

```
** AUTO PAN **
POSITION SET  START
                END
SPEED         ...I....
                L     H
ENDLESS       ON
STOP TIME     2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION SET  START
                END
SPEED         ...I....
                L     H
ENDLESS       ON
STOP TIME     2S
RET
```

ローカル/リモートの設定 (LOCAL/REMOTE)

1 カーソルを“LOCAL/REMOTE”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かす

これでLOCALとREMOTEの切り換えができます。

メモ

WV-RM70との組合せでは、REMOTEは使用できません。必ずLOCALに設定してください。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

カメラの設定 (CAMERA)

カメラ設定メニュー画面を表示する

1 カーソルを“CAMERA *”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

カメラ設定メニュー画面が表示されます。

セットアップメニュー

```
*** SET UP MENU ***
PRESET 1*
MAP *
HOME POSITION      15
SELF RETURN      10MIN
AUTO MODE        OFF
LOCAL/REMOTE     LOCAL
CAMERA *
```

カメラ IDを設定する

1 カーソルを“CAMERA ID”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える

- N：カメラIDを画面に表示します
- OFF：表示しません

2 カメラ IDの詳細項目を設定する

カーソルを“CAMERA ID”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、設定画面を表示します。

以下の手順で詳細項目を設定してください。

①画面に表示するカメラIDを作成する

ジョイスティックつまみを使い、入力したい文字の上にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押します。入力した文字(例.WV-CS600)が記号作成領域に表示されます。文字のない空白スペースを入力するときは“SPACE”を選びます。

この操作を繰り返し、カメラIDを作成します。

②カタカナでカメラIDを作成するときは

カーソルを“KANA”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとカタカナの入力画面が表示されます。

③作成したカメラIDを修正するときは

カーソルを“ ”や“ ”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと記号作成領域内のカーソルが移動します。この操作で修正したい文字の上にカーソルを動かし、文字の変更を行います。

④作成したカメラIDを消すときは

カーソルを“RESET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

⑤カメラIDの表示位置を決める

カーソルを“POSI”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとカメラIDが点滅し、表示位置設定画面に変わります。ジョイスティックつまみを使い、画面上の任意の位置に移動し、MON(ESC)キーを押します。表示位置が決定し、カメラIDの設定画面に戻ります。

⑥カメラ設定メニュー画面に戻るには

カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID          OFF *
ALC/MANUAL         ALC *
SHUTTER            OFF
AGC                ON
SENS UP            OFF
SYNC              INT
WHITE BAL          ATW *
WIDE D-RANGE       OFF
MOTION DET         OFF
AF MODE            STOP AF
RET                SPECIAL *
```

カメラID設定メニュー

```
CAMERA ID.--
0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
().,':";$#!?=-
+*/%$
<--> SPACE KANA
----- POSI RET RESET
WV-CS600.....
```

```
CAMERA ID.--
0123456789
アイキシテナルミヤラワンアツ
ウケスツムラムコル。ウユヨ
エケセチネヘメ。エヨ
オコソトノホモヨロラ オ
<--> SPACE ALPHA
----- POSI RET RESET
■.....
```

```
CAMERA ID.--
0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
().,':";$#!?=-
+*/%$
<--> SPACE KANA
----- POSI RET RESET
WV-CS600.....
```

```
CAMERA ID.--
0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
().,':";$#!?=-
+*/%$
<--> SPACE KANA
----- POSI RET RESET
WV-CS600.....
```

```
CAMERA ID.--
0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
().,':";$#!?=-
+*/%$
<--> SPACE KANA
----- POSI RET RESET
WV-CS600.....
```

```
CAMERA ID.--
0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
().,':";$#!?=-
+*/%$
<--> SPACE KANA
----- POSI RET RESET
WV-CS600.....
```

設定のしかた

光量コントロールを設定する

- 1 カーソルを“ALC/MANUAL”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ALCとMANUALを切り換える

ALC: レンズの絞りを被写体の明るさに応じて自動で調整します

MANUAL: レンズの絞りを被写体の明るさに関係なく設定値に固定します

- 2 ALCを選択した場合は逆光補正を設定する

カーソルを“ALC *”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと逆光補正メニュー画面が表示されます。

以下の手順で設定してください。

- ① 逆光補正のモードを設定する

カーソルを“PRESET”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換えます。

ON: 逆光補正を自動で行います

OFF: 個別に設定した内容で逆光補正を行います

ONを選択した場合は、これで設定が完了します。OFFを選択した場合は、詳細項目の設定を行いますので以下の手順を続けてください。

- ② カーソルを“MASK SET”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

モニター画面上に48区画のマスク領域が表示され、左上隅の区画が点滅してカーソルになります。

カーソルは、ジョイスティックつまみで移動できます。

- ③ 背景の明るい部分にマスクをかける

マスクをかけたい区画にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押します。これでマスクがかかります。

この操作を繰り返しマスクを設定します。

マスクのかかった区画にカーソルがあるときは、横縞のマスクと1ブロック全体のマスクが交互表示されます。カーソルがないときは点滅をやめ白くなります。

- ④ マスクを取り消すときは

取り消したい区画にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押します。これでその区画のマスクが解除されます。

マスクをかけた全区画を解除したいときは、F2キーを押してください。(WV-RM70の場合は左右スイッチを同時に押し続けます)

- ⑤ マスクの指定が終了したら

MON(ESC)キーを押してください。モニター画面上のマスク領域が消え、逆光補正メニュー画面に戻ります。

- ⑥ 映像出力レベル(画像のコントラスト)を調整する

カーソルを“LEVEL”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし調整します。

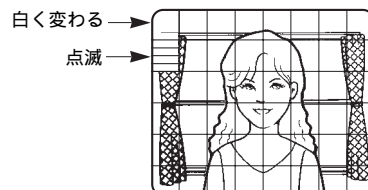
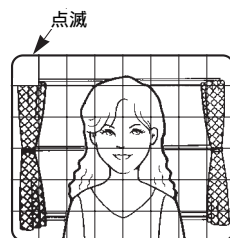
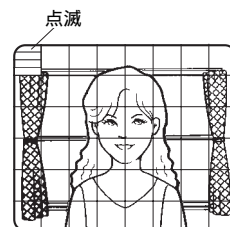
カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID  OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER    OFF
AGC        ON
SENS UP    OFF
SYNC       INT
WHITE BAL  ATW *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET OFF
AF MODE    STOP AF
RET        SPECIAL *
```

逆光補正メニュー

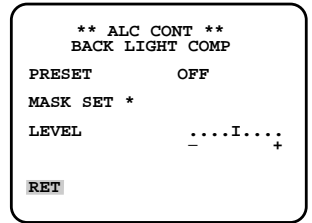
```
* ALC CONT *
BACK LIGHT COMP
PRESET      OFF
MASK SET *
LEVEL       .....I.....
RET
```

```
* ALC CONT *
BACK LIGHT COMP
PRESET      OFF
MASK SET *
LEVEL       .....I.....
RET
```



```
* ALC CONT *
BACK LIGHT COMP
PRESET      OFF
MASK SET *
LEVEL       .....I.....
RET
```

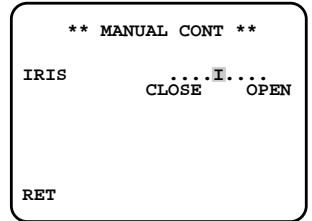

- ⑦カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
設定が終了し、カメラ設定メニュー画面に戻ります。



マニュアル設定メニュー

3 MANUALを選択した場合は

カーソルを“MANUAL*”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと設定メニュー画面が表示されます。ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レンズの絞りを設定します。



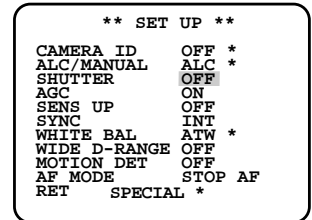
カメラ設定メニュー

シャッタースピードを設定する

- 1 カーソルを“SHUTTER”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、シャッタースピードを設定する

シャッタースピードは次のように切り換わります。

OFF(1/60) 1/100 1/250 1/500 1/1000
1/2000 1/4000 1/10000



ゲインコントロール(AGC)を設定する

- 1 カーソルを“AGC”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える



電子感度アップを設定する

- 1 カーソルを“SENS UP”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、電子感度アップのモードを切り換える

モードは次のように切り換わります。

OFF X2 AUTO X4 AUTO X6 AUTO X10
AUTO X16 AUTO X32 AUTO OFF X2
FIX X4 FIX X6 FIX X10 FIX X16 FIX
X32 FIX



AUTOとFIXには次のような違いがあります。

AUTO : たとえばX32 AUTOであれば、32倍までの間で自動的に感度を上げます。

F I X : たとえばX32 FIXであれば、32倍に感度を上げます。

設定のしかた

同期を設定する

多重化ユニットなどを用い、カメラに多重化垂直ドライブ信号(VD2)を供給する場合は、この設定を行う必要はありません。自動的にVD2に設定されます。

1 カーソルを“ SYNC ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、同期モードを切り換える

INT：内部同期

LL：電源同期(50Hz地域では使用できません)

電源同期(LL)モードを設定するときは、画面上に“ INT

LL 60Hzデスカ?(PUSH SW)”と表示されるので、

CAM(SET)キーを押してください。

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER OFF
AGC ON
SENS UP OFF
SYNC INT
WHITE BAL ATW *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET OFF
AF MODE STOP AF
RET SPECIAL *
```

メモ

50Hz地域で使用する場合は、CAM(SET)キーを押さないでください。画が異常になります。CAM(SET)キーを押したときは、あわてずにジョイスティックつまみを左または右に動かしてください。INTモードに戻ります。

2 電源同期(LL)を選択した場合は、詳細項目を設定する

以下の手順で詳細項目を設定してください。

①カーソルを“ LL * ” に合わせ、CAM(SET)キーを押す
垂直位相調整メニューが表示されます。

②映像出力信号をオシロスコープに接続する

調整するカメラの映像出力信号と基準となるカメラの映像出力信号(たとえば第一カメラ)を二重トレースオシロスコープに接続してください。

オシロスコープは垂直レートにセットし、オシロスコープの垂直同期部を拡大してください。

③垂直位相の粗調整を行う

カーソルを“ COARSE ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、両方の映像出力信号の垂直位相を粗調整します。

粗調整は16段階の調整ができます。

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER OFF
AGC ON
SENS UP OFF
SYNC LL *
WHITE BAL ATW *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET OFF
AF MODE STOP AF
RET SPECIAL *
```

垂直位相調整メニュー

```
* SYNC *
V PHASE
COARSE 1 (1---16)
FINE .I.....+
RET
```

メモ

16段階進むと最初の段階に戻りま

```
* SYNC *
V PHASE
COARSE 1 (1---16)
FINE .I.....+
RET
```

④垂直位相の微調整を行う

カーソルを“ FINE ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、両方の映像出力信号の垂直位相を微調整します。

メモ

- カーソル“|”は右端の“+”の位置までくると“-”に飛びます。同時に粗調整のステップ番号が一つ進み、引き続き調整を継続できます。
カーソル“|”を左端の“-”の位置まで移動させたときは、これと反対の現象になります。
- ジョイスティックつまみを左または右に1秒間以上動かし続けると、カーソル“|”の移動速度が速くなります。
- F2キーを押すと、粗調整も微調整も出荷時の設定位置にリセットされます。(工場出荷時の設定は下図のとおり、交流ライン位相に対してゼロクロスです。)

- 交流ラインにスパイクノイズなどのノイズがあると、カメラ映像信号の垂直位相は変化するか乱れが生じます。

```

** SYNC **
V PHASE
COARSE      4(1---16)
FINE        .....I..+
RET
    
```

```

** SYNC **
V PHASE
COARSE      1(1---16)
FINE        .I.....+
RET
    
```

ホワイトバランスを設定する

- カーソルを“WHITE BAL”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ホワイトバランスのモードを設定する

ATW：自動色温度追尾モード

AWC：自動ホワイトバランスコントロールモード

ATWを選択した場合は、これで設定が終了します。

AWCを選択した場合は、手順2の操作を行ってください。

- ホワイトバランスを調整する(AWCモードのみ)

手順1でAWCを選択すると、“AWC PUSH SW”と表示されます。この状態でCAM(SET)キーを押し、ホワイトバランスを調整します。調整中は“PUSH SW”の表示が点滅し、終了すると点滅が停止します。

- ホワイトバランスの微調整をしたいときは

ATWおよびAWCモードにて調整したホワイトバランスのレベルを手動で微調整することができます。

“ATW *”または“AWC *”にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押すと微調整画面が表示されますので、レベルを微調整してください。また、“MASK SET *”にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押すとマスク範囲画面に移り、逆光補正と同様に検出範囲を除外できます。

カメラ設定メニュー

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC             ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      ATW *
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET            SPECIAL *
    
```

カメラ設定メニュー

```

** SET UP **
CAMERA ID      OFF *
ALC/MANUAL     ALC *
SHUTTER        OFF
AGC             ON
SENS UP        OFF
SYNC           INT
WHITE BAL      AWC→PUSH SW
WIDE D-RANGE   OFF
MOTION DET     OFF
AF MODE        STOP AF
RET            SPECIAL *
    
```

ATW微調整メニュー

```

** ATW **
R              .....I.....+
               -.....+
B              .....I.....+
               -.....+
MASK SET *
RET
    
```

AWC微調整メニュー

```

** AWC **
R              .....I.....+
               -.....+
B              .....I.....+
               -.....+
MASK SET *
RET
    
```

設定のしかた

ワイドダイナミックレンジを設定する

- 1 カーソルを“ WIDE D-RANGE ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える

モーションディテクターを設定する

- 1 カーソルを“ MOTION DET ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える
ONを選び、CAM(SET)キーを押すと、動き検出画面が表示されます。以下の手順を続けてください。
- 2 検出エリアを設定する
カーソルを“ MASK SET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、マスク範囲設定画面を表示します。マスク範囲設定のしかたは、逆光補正(24ページ)を参照してください。マスク範囲設定後、MON(ESC)キーを押し、動き検出画面に戻ります。
- 3 カーソルを“ DISPLAY MODE ”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
デモモードになり、48分割のマスク範囲が点滅し、輝度の変化を検出します。
- 4 検出感度のレベルを設定する
カーソルを“ LEVEL ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを設定します。
繰り返し行いながら、最適のレベルにします。
- 5 アラーム復帰時間を設定する
カーソルを“ RECOVER TIME ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、復帰時間を設定します。時間は以下のように切り換わります。
OFF→1 MIN→2 MIN→3 MIN→5 MIN→10MIN
↑
60 MIN 30 MIN 20 MIN
MINは分を表します。
OFFに設定した場合は、別の操作をするまで復帰しません。
- 6 カーソルを“ RET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
設定が終了し、カメラ設定メニュー画面に戻ります。

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER OFF
AGC ON
SENS UP OFF
SYNC INT
WHITE BAL AWC *
WIDE D-RANGE ON
MOTION DET OFF
AF MODE STOP AF
RET SPECIAL *
```

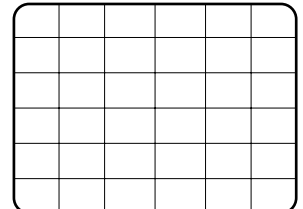
カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER OFF
AGC ON
SENS UP OFF
SYNC INT
WHITE BAL AWC *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET ON *
AF MODE STOP AF
RET SPECIAL *
```

動き検出メニュー

```
** MOTION DETECT **
LEVEL .....I.....+
DISPLAY MODE *
MASK SET *
RECOVER TIME 1 MIN
RET
```

マスク範囲設定メニュー



メモ

- ・設定メニューを表示中は、アラームは出力されません。
- ・モーションディテクターをONにすると、ブランキング期間にアラームデータを出力するため、同軸通信を使用しないときはOFFにしてください。このため、ONのときにVTRのタイムコードなどを使用する機器は誤動作します。

オートフォーカスを設定する

- 1 カーソルを“ AF MODE ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、オートフォーカスの動作モードを設定する
NOMAL：コントローラのオートフォーカススイッチを押すことにより、オートフォーカスが働きます
STOP AF：NOMALモードの動作に加え、手動によるPAN,TILT,ZOOM動作終了後、自動的にオートフォーカスが働きます。

メモ

電子感度アップを使用する場合は、オートフォーカスは使用できません。自動的にNORMALに設定されます。

2 エリアを設定する

カーソルを“ NORMAL* ”または“ STOP AF* ”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。エリア設定画面が表示されます。カーソルを“ AREA ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、エリアを設定します。エリアはLARGE, MID, SMALLの中から選びます。

3 動作確認をするときは

カーソルを“ AF CHECK ”に合わせCAM(SET)キーを押します。これでオートフォーカスの動作を確認します。

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SENS UP     OFF
SYNC       INT
WHITE BAL   AWC *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET  ON *
AF MODE     NORMAL *
RET        SPECIAL *
```

エリア設定メニュー

```
** AF AREA SET **
AREA        MID
AF CHECK    →PUSH SW
RET
```

```
** AF AREA SET **
AREA        MID
AF CHECK    →PUSH SW
RET
```

特別メニューの設定

- 1 カーソルを“ SPECIAL ”に合わせ、F2キーを押す特別メニュー画面が表示されます。
(WV-RM70の場合は、左右スイッチを2秒間押し続けます。)

カメラ設定メニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SENS UP     OFF
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
WIDE D-RANGE OFF
MOTION DET  ON
AF MODE     STOP AF *
RET        SPECIAL *
```

2 クロマレベル(色度)を設定する

カーソルを“ CHROMA GAIN ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。ベクトル色度指示器かカラービデオモニタを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

特別メニュー

```
** SPECIAL **
CHROMA GAIN  . . . . I . . . .
AP GAIN      . . . . I . . . .
PEDESTAL    . I . . . . .
HUE         . . . . I . . . .
UP SIDE DOWN OFF
REFRESH     →PUSH SW
CAMERA RESET →PUSH SW
RET
```

設定のしかた

3 アパーチャレベルを設定する

カーソルを“ AP GAIN ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。左に動かすとソフトな画面に、右に動かすとシャープな画面になります。

カラービデオモニターを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

4 ペDESTALレベルを設定する

カーソルを“ PEDESTAL ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。左に動かすと暗い画面に、右に動かすと明るい画面になります。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

5 クロマ位相(色調)を設定する

カーソルを“ HUE ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。

ベクトル色度指示器かカラービデオモニターを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

6 上下反転を設定する

カーソルを“ UP SIDE DOWN ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換えます。

ON：上下反転対応の画面になります。カメラを上下逆に取り付けるときに使用します。

OFF：上下反転は働きません。

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

7 使用中にポジションの位置がずれてしまったときは

カーソルを“ REFRESH ”に合わせ、F2キーを押します。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを2秒間押し続けます。)

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

8 カメラの設定内容を解除するときは

カーソルを“ CAMERA RESET ”に合わせ、F3キーを押します。工場出荷時の状態に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを押し、さらに設定スイッチを同時に押し続けます。)

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |

9 カーソルを“ RET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

設定が終了し、カメラ設定メニュー画面に戻ります。

| | |
|---------------|-----------|
| ** SPECIAL ** | |
| CHROMA GAIN |I.... |
| AP GAIN | ...I.... |
| PEDESTAL | .I..... |
| HUE | ...I.... |
| | -.....+ |
| UP SIDE DOWN | OFF |
| REFRESH | →PUSH SW |
| CAMERA RESET | →PUSH SW |
| RET | |



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

取り付けかた

設置場所について

強度のある天井(コンクリート天井など)に取り付けてください。

強度の不十分な天井に取り付ける場合(二重天井など)は、カメラ天井直付け金具 WV-Q105(別売品)を使用してください。

二重天井に埋め込んで取り付ける場合は、カメラ天井埋込金具 WV-Q106(別売品)を使用してください。

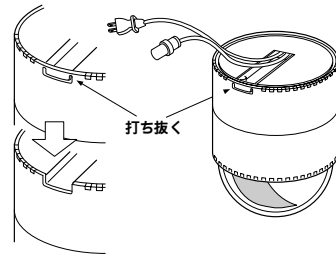
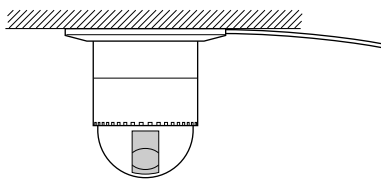
天井から吊り下げて取り付ける場合は、カメラ天井吊り下げ金具 WV-Q107(別売品)を使用してください。

強度のある天井に取り付ける場合(コンクリート天井など)

1 飾りカバーの加工をする

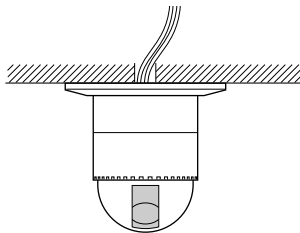
線材(同軸線と電源線)を側面から出す場合

カメラ本体ダイカストケースと飾りカバーを加工します。



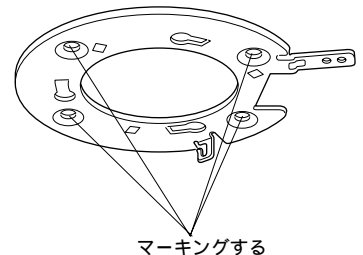
線材(同軸線と電源線)を天面から出す場合

カメラ本体上部と飾りカバーは加工せずにそのまま使用します。



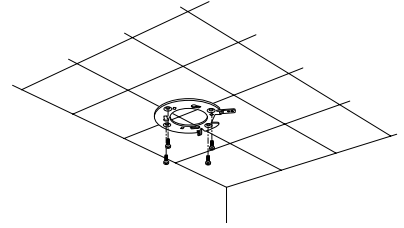
2 着脱金具を型紙として、天井に取付ねじ用の穴位置を4ヶ所マーキングする

線材を天面から出す場合は、線材を通す穴位置を決め、穴を開けてください。

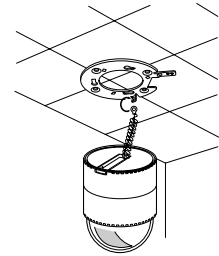


取り付けかた

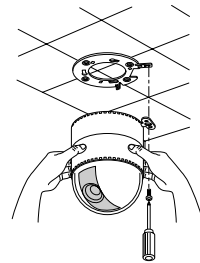
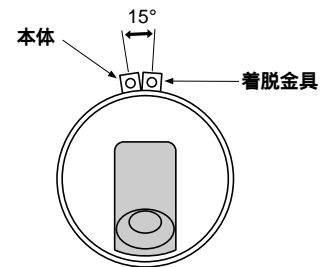
3 取付ねじ(M4)4本で着脱金具を取り付ける。



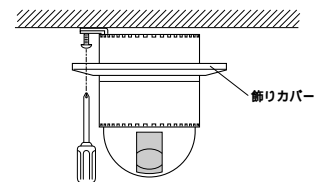
4 本体に固定されている安全ワイヤーを着脱金具につける
安全ワイヤーを引いてみて、安全ワイヤーの先端リングが
確実に着脱金具のフックにかかっていることを確認してく
ださい。



5 カメラ本体を着脱金具に取り付ける
・着脱金具にカメラ本体を合わせて差し込み、右に回します。
約15°まわすとロックされます。

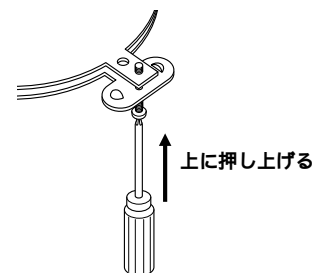


・取付ねじ(付属品)で、カメラ本体と着脱金具を固定します。



取り外す場合は

取付ネジをゆるめてから、ドライバーでネジを強く押し上げ
てください。その後ネジをはずすと本体が回るようになり取
り外すことができます。



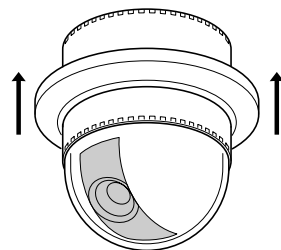
6 取り付けの確認をする

取り付け後、以下のことを必ず確認してください。

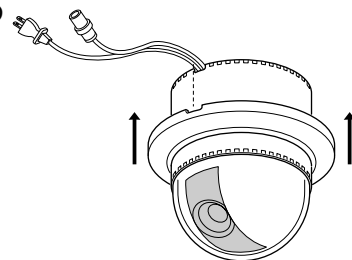
- ・傾きがなく、きちんと取り付いていること。
- ・下に引いてもぐらつかないこと。
- ・本体固定部を回してみても、回らないこと。

7 飾りカバーを取り付ける

- ・線材が側面がないときは、飾りカバーをそのまま上に持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。



- ・線材が側面にあるときは、飾りカバーの加工部分が線材の位置に合うように持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。



二重天井に取り付ける場合

カメラ天井直付け金具 WV-Q105(別売品)またはカメラ天井埋込金具 WV-Q106(別売品)を使用して取り付けます。

取り付けかたは、使用する金具の取扱説明書をご覧ください。

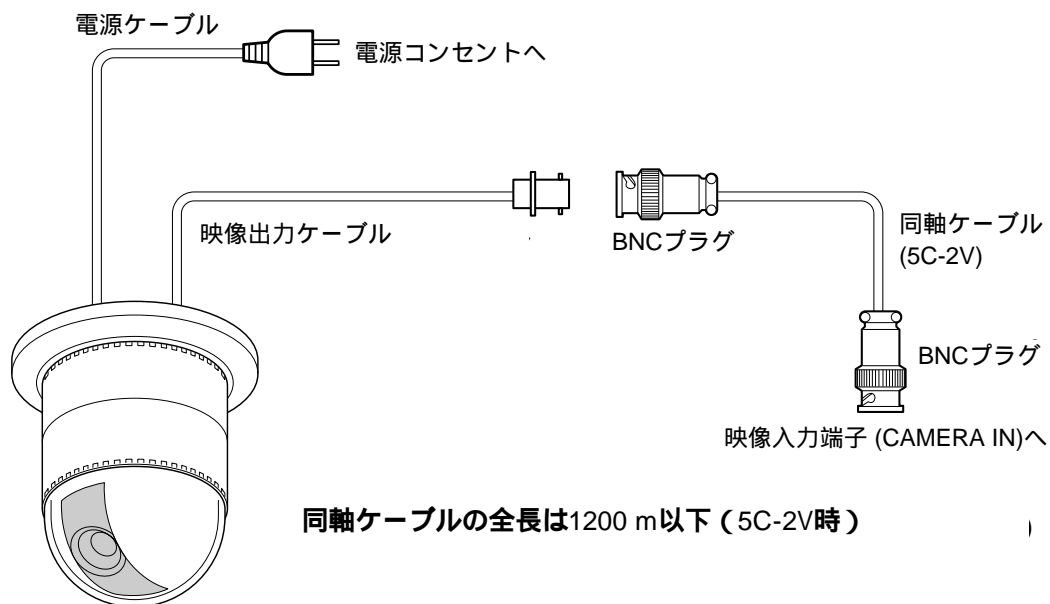
天井から吊り下げる場合

カメラ天井吊り下げ金具 WV-Q107(別売品)を使用して取り付けます。

取り付けかたは、WV-Q107の取扱説明書をご覧ください。

接続のしかた

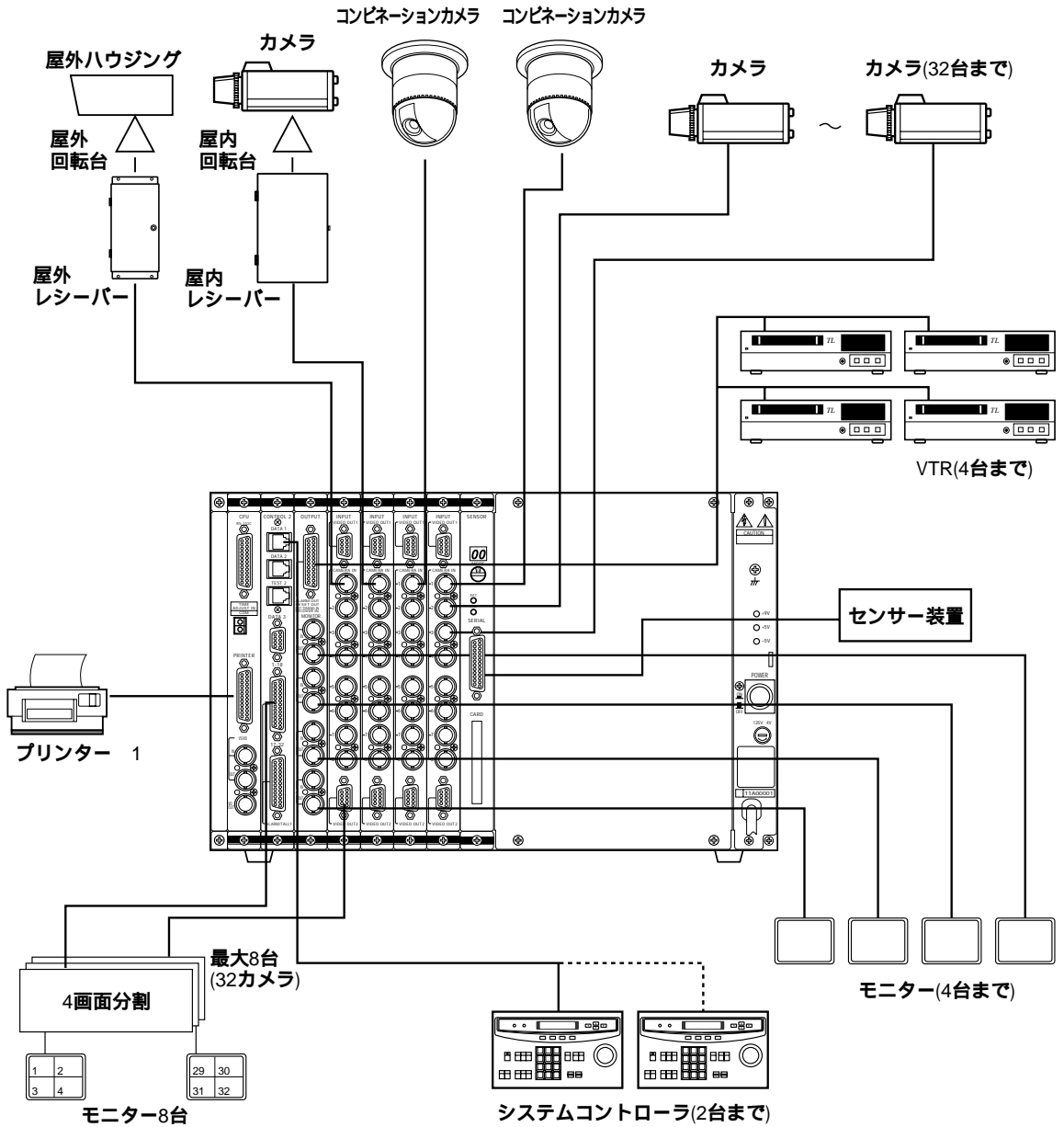
接続のしかた



メモ

- 電源を入れると、本機は自動的にPAN/TILT/ZOOM/FOCUSの動作をします。故障ではありません。
- また、電源投入後30秒以内に電源の入/切を繰り返すと、PAN/TILT/ZOOM/FOCUSの位置がずれることがあります。

接続例



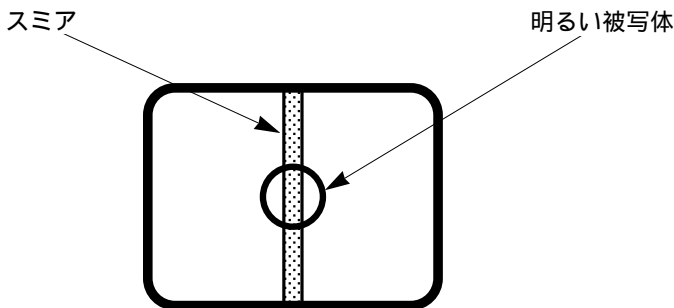
1. 使用できるプリンターはパナソニック漢字プリンター15CV-VPR457です。

撮影時の光について

光源の色温度が変わる(光源の種類が変わったり天候が変わることにより)と、被写体の色は目で見たときと違い、影の部分に色がついたりして正しい色の画像が得られないことがあります。このような場合は、ホワイトバランスを微調整してください。また、最低照度は色温度2850° Kにて規定しており、光源の色温度や被写体の反射率などで必要照度が変わります。

ブルーミング・スミアの防止

スポットライトやまぶしい光、光を反射している被写体などにカメラを向けたときには、スミアやブルーミングが発生することがあります。照度が非常に高い被写体の近くでカメラを操作するときには、スミアやブルーミングが発生しないよう、強い光を撮らないでください。カメラを太陽やレーザー光線のような非常に強い光に向けるとCCD個体撮像素子が焼けて、画面に傷(黒い点や白い点)が現れることがあります。カメラを太陽や強い光に向けないでください。



定格・付属品

定 格

電 源: AC100 V 8 W(最大13 W)
撮 像 素 子: インターライン転送方式CCD
有 効 画 素 数: 768(H)×492(V)
走 査 面 積: 4.8(H)×3.6(V) mm (1/3インチ相当)
信 号 方 式: NTSC方式
同 期 方 式: 内部同期/多重VD同期/電源同期
走 査 方 式: 2:1インターレース
水 平 走 査 周 波 数: 15.734 kHz
垂 直 走 査 周 波 数: 59.94 Hz
映 像 出 力: VBS:1.0V[p-p]/75 (BNC接栓)
解 像 度: 水平: 480TV本以上(中心部にて)
垂直: 350TV本以上(中心部にて)
最 低 照 度: 3 lx
S / N: 48 dB以上(AGC OFF)
A G C: ON/OFF
ズ ー ム 動 作 速 度: マニュアル時(TELE ~ WIDE)、約 5 s
フ ォ ー カ ス 動 作 速 度: マニュアル時(FAR ~ NEAR)、約 5 s (ズーム TELE端にて)
オ ー ト フ ォ ー カ ス: NORMAL/STOP AF (PAN, TILT, ZOOM連動)
ア イ リ ス: オート(OPEN/CLOSEの補正可能)/マニュアル
電 子 シ ャ ッ タ ー: 1/60(OFF時)、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
逆 光 補 正: ノーマル/オート/プリセットモード
ズ ー ム 比: 10倍
焦 点 距 離: 5 ~ 50 mm
最 大 口 径 比: 1:1.2 (WIDE) ~ 1.9 (TELE)
最 至 近 距 離: 1.2 m
絞 り 範 囲: F1.2 ~ 22,close
水 平 回 転 範 囲: エンドレス旋回
水 平 回 転 範 囲 設 定: オートパン時にメニューで設定
水 平 回 転 動 作: マニュアル/オート/マニュアルポジション/シーケンスポジション
水 平 回 転 速 度
マ ニ ュ ア ル: 約3° ~ 約24° /s、8段階
マ ニ ュ ア ル ポ ジ シ ョ ン / シ ー ケ ンス ポ ジ シ ョ ン: 最大約240° /s
垂 直 回 転 範 囲: 固定0 ~ 90° (水平 ~ 真下)
垂 直 回 転 動 作: マニュアル/マニュアルポジション/シーケンスポジション
垂 直 回 転 速 度
マ ニ ュ ア ル: 約1.5° ~ 約12° /s、8段階
マ ニ ュ ア ル ポ ジ シ ョ ン / シ ー ケ ンス ポ ジ シ ョ ン: 最大約120° /s
コ ン ト ロ ー ラ と の I/F: 新監視システム同軸多重
制 御 機 能: 回転台、レンズ、64プリセットポジション回転動作、ホームポジション
使 用 温 度 範 囲: -10° C ~ +50° C
寸 法: 134(直径)×195(高さ) mm
質 量 (重 量): 約2 kg
仕 上 げ
固 定 部: アルミダイカスト メラミン焼付塗装 マンセル7.9Y6.8/0.8近似色
ド ー ム 部: 透明アクリル樹脂

定格・付属品

付属品

| | |
|----------------------------|---|
| カメラ本体着脱金具 | 1 |
| 取付固定ねじ(出荷時は着脱金具に組込み) | 1 |
| 飾りカバー | 1 |

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ!

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間
ただし、冷却ファンは消耗品ですから保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

| | | | | |
|-----------------|---|---|---|---------------------|
| お 買 い 上 げ 年 月 日 | 年 | 月 | 日 | 品番 WV-CS600A |
| 販 売 店 名 | | | | 電話() - |

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045) 932-1231 (大代表)

N1096-0

V8QA4455AN